


# アジアにおけるグローバリゼーション と教育の相互関係

アンジェラ・W・リトル

ロンドン大学教育研究所(IOE)名誉教授

[www.angelawlittle.net](http://www.angelawlittle.net)

国際教育協力日本フォーラム  
2014年2月

- 
- グローバリゼーション:モノ、サービス、資本、ヒト、アイデアが国境を越えて急速に移動すること
  - グローバリゼーションの発現と推進要因
  - 相互関係

# 背景

- 帝国主義、植民地主義、現代のグローバリゼーション
- 先進国における通貨主義の新自由主義政策
- 国際金融機関－貧困国への提言の変化  
－輸入代替から経済や貿易の自由化



# 質問

- グローバリゼーションはどのような影響を教育に及ぼすか。
- 国々のグローバリゼーションを促進する教育の条件は何か。
- 国々のグローバリゼーションを阻害する要因は何か。
- 成功といえるグローバリゼーションとは何か。

# 成長

- 経済
- 世帯収入
- 就労率
- 就学率
- 教育と職業における期待

## 削減

- 貧困

# 格差

- 世帯収入の分配の悪化
- 正規雇用率の減少
- 男性の2倍にのぼる女性の失業者数
- 社会階級によって職業に対する期待の違いが拡大
- 都市部に集中するITと英語へのアクセスの機会
- 学校の種類、指導の手段、地域、ジェンダーによる成績の差



# 東アジアの虎に共通する発展の特徴

- 主に工業製品による輸出志向
- 「より高い付加価値」を求める活動に適応
- 外貨の利用
- 高いレベルの投資や貯蓄
- 農村部の地主階級の不在
- 農村部の生産性が向上
- 所得の均等化の拡大
- 情報パラダイムへの適応と採用

# 東アジアの虎に共通する教育の特徴

- 教育を受けた、安価で生産性が高くて訓練された労働力の安定供給
- 高レベルの基礎教育と識字率が経済成長に先行
- ジェンダーに公平なアクセス
- 公教育の公平な支出
- オープンで競争的かつ概ね実力主義の教育
- 国民の強い連帯感とアイデンティティの育成



# スリランカはなぜ東アジアの虎より遅れたか？

- 輸入代替、低い成長率、教育を受けた人々の高い失業率
- 少ない外貨や国内貯蓄、投資
- 非効率な公共部門
- 政策実施の度重なる政治利用
- 高等教育・技術教育・職業教育の後れ
- 人種分離教育による民族のアイデンティティ強化と国民としてのアイデンティティの弱体化



# よいグローバル化の定義

- 成長から、公平な成長へ
- 公平な成長から、公平で平和な成長へ
- 公平で平和な成長から、持続可能な公平さと持続可能な平和を伴った持続可能な成長へ